



特定非営利活動法人放課後NPOアフタースクール(所在地：東京都港区新橋6-18-3 中村ビル2F)がカゴメ株式会社(本社所在地：愛知県名古屋市中区錦3丁目14番15号)と協働し、2018年度から展開している野菜の魅力を伝える食育プロジェクト「おいしい!野菜チャレンジ」が第13回キッズデザイン賞を受賞致しました。子どもたちが五感を使って野菜と親しみ、野菜と仲良くなることを目指した本プロジェクトの今回の受賞を通じて、改めて今後の食育の重要性が社会に広がっていくことを期待しています。

◆「おいしい!野菜チャレンジ」プロジェクトとは

本プロジェクトは、野菜不足要因の1つである「食経験による野菜嫌い」を課題と位置づけ、「野菜を食べることができたときの達成感」をテーマとしてスタート致しました。カゴメの持つ野菜の知見や野菜をおいしく加工する技術と、「子どもたちの自己肯定感や、チャレンジ意欲を育てたい」という思いを持つ教育現場の経験豊富な放課後NPOアフタースクールの強みを掛け合わせ、子どもたちの「野菜嫌い克服」と、未来に向けた「野菜不足ゼロ」を目指して、今後も取り組んでまいります。



【キッズデザイン賞 受賞に至ったポイント】

①子どもの野菜離れ克服に寄る

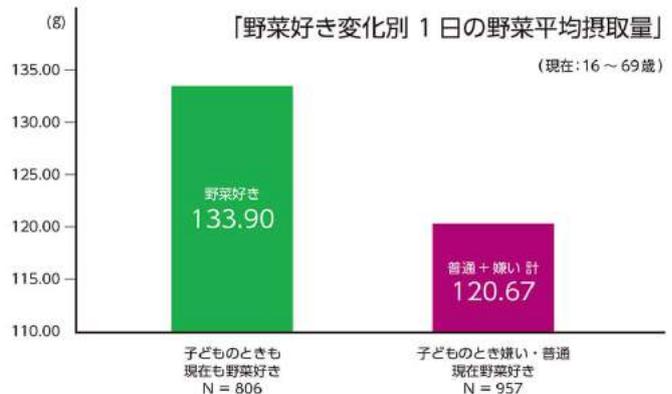
昨今の野菜の摂取量はどの世代でも目標値の350gに不足しており(参考1)、主要農産物の消費動向でも下降線をたどっています。さらに、幼少の頃から野菜好きになることは、生涯の野菜の摂取量に影響を与えています(参考2)。本プロジェクトを通じて子どもたちの野菜への関心を高める機会を創出します。

参考1



出展：厚生労働省「平成29年 国民健康・栄養調査報告」

参考2



カゴメ調べ(2018年「野菜の好き嫌い」と食経験に関する調査)

②企業とNPOの強みを生かした次世代育成

カゴメが持つ野菜の知見を、放課後NPOアフタースクールが小学生の子どもたちに分かりやすく学べる形にすることで子どもたちが楽しく学べる内容になっており、子どもたちの野菜に興味を持つきっかけとなります。企業とNPO、それぞれの得意分野を生かすことで大きなインパクトを残すことができます。

③五感を使った体験型授業

プログラムで子どもたちは、ふだんとは違った角度から野菜のことを学んだ上で、野菜の味を感じながら「オリジナルジュース作り」を行います。「さわる」「見る」「嗅ぐ」「知る」「味わう」を立体的に体験することで、野菜と親しむことができます。

◆プログラムの内容

①野菜を知る

野菜の旬や栄養について学びます。手探りで野菜を当てたり、三択クイズに答えたりして野菜に関する知識を得て、野菜と親しみます。



②野菜を味わう

さまざまな野菜ジュースをミックスし、チームごとにオリジナル野菜ジュース作りを行います。最後にはお互いに試飲し、1位を決めます。



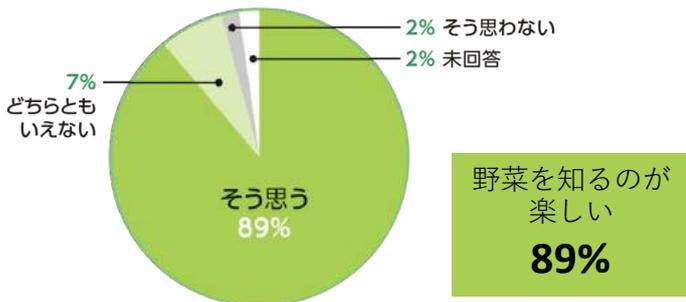
◆これまでの実績

2018年度応募総数：140校(うち、20校で実施)

2018年度のべ参加者数：854名

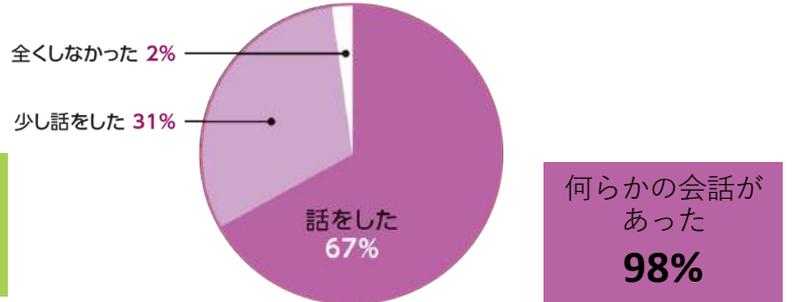
子どもたちの声

野菜を知ることが楽しいと思えましたか？



保護者の声

お子さんとプログラムのお話をしましたか？



まずは、お気軽にお問合せください。

特定非営利活動法人 放課後NPOアフタースクール

放課後NPO
アフタースクール

《所在地》〒105-0004 東京都港区新橋6-18-3 中村ビル2F

《代表者》代表理事 平岩 国泰 《設立》2009年6月10日 《TEL》03-6721-5043

《URL》<http://www.npoafterschool.org/> 《メール》info@npoafterschool.org

《事業内容》アフタースクール運営/放課後プログラム提供/企業・行政との子育てプロジェクト/
コミュニティデザイン

